鹿児島県理学療法士連盟
ホームページ
https://pt-renmei.jp/kagoshima/

NEW Propulsion

鹿児島県理学療法士連盟　広報誌



教えて！村山先生！



今回で、このコーナーは最終回となりました。最後のテーマとして、村山先生に「次世代を担う理学療法士」に向けてメッセージをいただきました。

「次世代を担う理学療法士へのメッセージ」

まずは、今年夏の参議院選挙、厳しい結果となりましたが、公私ともにお忙しい中にご協力下さり有難うございました。衷心より御礼申し上げます。
今回、締めという事で上記のテーマを広報局より頂きました。

次世代を担う理学療法士の方々へ、是非お伝えしたい3つの事、

①臨床力

私達は理学療法を主とした治療者です。目の前に私達を必要としてくれる方々に、しっかりとした治療を提供できるスキルを磨いて下さい。

②治療エビデンス（データ）

根拠のある治療の提供、且つ、それらをデータ（学会発表・論文等）として纏め・残す・伝える事も忘れずに。

③社会情勢判断力

私達は法律の中で生きています。理学療法士として今の生活・業務ができるこの環境は当たり前ではありません。過去に様々な事がありました。一社会人として、リハ専門職として、法律を作り社会に影響力がある政治（政策）にも是非興味を持って、意見が言える理学療法士でいて下さい。



以上、少しだけ先に「理学療法士」となった先輩からのお願いでした。
約3年間、このコーナーで、私の拙い話を聞いて下さった方々、有難うございました。

村山芳博（前鹿児島県理学療法士連盟会長）
（日本理学療法士連盟　監事）

祝！南さつま市議会議員に「谷口ゆうだい」先生 初当選！





はじめまして。この度、南さつま市議会議員として活動することとなりました。谷口雄大と申します。

南さつま市は薩摩半島の南西部に位置し、2005年11月7日に旧加世田市・金峰町・大浦町・笠沙町・坊津町が合併して誕生しました。合併当初には約4万人を超える人口がありましたが、2025年の市の発表では31000人以下まで減少し、高齢化率は40%を上回っています。とくに若い世代の人口が少なく、小学校の統合が進み、地域の活動も縮小傾向にある、典型的な田舎のまちです。

私は鹿児島市で看護師として勤務した後、理学療法士として病院勤務を続けてきましたが、地元の状況に強い危機感を抱いていました。医療・介護現場の負担増、そして市民の中で広がる老老介護への不安。こうした課題に向き合う必要性を日々感じていました。さらに、近年の南さつま市議会では若い世代の議員が少なく、医療現場出身の議員も、地元地域を代表する議員も不在という現状がありました。

誰かいないものか。そう考えたとき、「そうだ、自分がいるじゃないか」と思い立ち、出馬を決意しました。

その時点で選挙まで1年もありませんでしたが、まずは行動に移すことが大切だと直感しました。この挑戦が必ず次につながると信じていたからです。結果として、市内外問わず多くの皆さまから温かいご支援をいただきました。人に恵まれたおかげであると深く実感しています。

皆さまから頂いたこの政治家という立場を通して地域に、現場に恩返しをしていきたいと考えています。そして、若い世代が政治に関心を持ち、積極的に参画していくことを心から望んでいます。先輩方が築いてくださった社会を、より良い形で未来へ紡いでいくこと。これは私たち現役世代が担うべき大切な役割です。

私自身の活動が、誰かの新しい行動のきっかけとなったり、継続の力になったりするよう、今後も研鑽を重ねてまいります。皆さまのさらなるご発展とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

鹿児島県理学療法士連盟　- 今年１年の活動記録 -













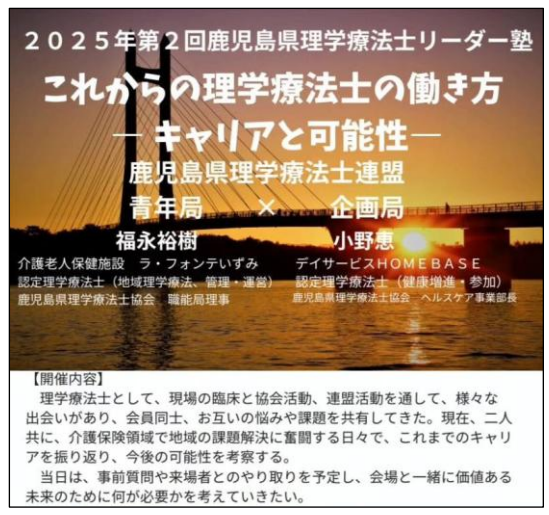










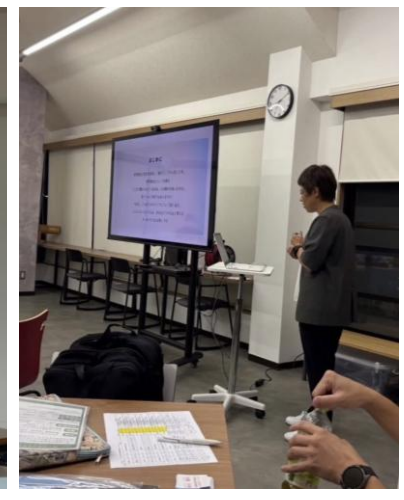
【開催内容】
理学療法士として、現場の臨床と協会活動、連盟活動を通して、様々な出会いがあり、会員同士、お互いの悩みや課題を共有してきた。現在、二人共に、介護保険領域で地域の課題解決に奮闘する日々で、これまでのキャリアを振り返り、今後の可能性を考察する。
当日は、事前質問や来場者とのやり取りを予定し、会場と一緒に価値ある未来のために何が必要かを考えていきたい。







【開催内容】ロシアのウクライナ侵攻が2022年に起こり、世界情勢の緊張が続いている今日、我が日本でも領海、領土問題が存在している。ロシアとの北方領土問題では、遠く離れた鹿児島でも、県議会で1972年、1980年に「意見書」を採択し、県民の返還要求運動の高まりを展開させようと、1982年11月13日に県民会議が誕生した。
【開催日】　２０２５年１２月１３日（土）
【開催時間】１８：３０～１９：３０　（終了後懇親会企画中）
【場所】　鹿児島県青年会館　神舎　　鹿児島市下伊敷1丁目52－3
【参加費】　会員　無料　　非会員・他職種　1,000円


編集後記

連盟へのかかわりを持たせていただいてはや３年が経過しました。広報誌も年間３～４回ではありましたが、発行することができてうれしく思います。今後も、連盟ってどんな活動をしているのか、少しでも多くの皆様に知っていただくために様々なことに挑戦していきたいと思います。今年は、皆様にとってどのような１年でしたでしょうか？また来年もどうぞよろしくお願いいたします。

鹿児島県理学療法士連盟
広報局長　木場涼介

会員募集！

＼みんなで活動、してみませんか？／

鹿児島県理学療法士連盟
入会申し込みフォーム

鹿児島県理学療法士連盟NEXT!
NEXT入会申し込みフォーム

Instagram
鹿児島県理学療法士連盟

編集・発行：鹿児島県理学療法士連盟広報局